

コード	103060101
記入日	H24.10.31

新規事業評価表【事前評価】

課コード	108
課名	まちづくり推進課
課長名	前田 芳朗
担当者	荒木 順一郎

作成年度	平成 24 年度
------	----------

評価対象事業名称	離島輸送コスト支援補助事業
----------	---------------

事業種類	継続事業
事業期間	平成 25 年度 ~ 平成 27 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	1	政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進	款コード	7
施策コード	103	施策名称	しまを支える交通基盤づくり	項コード	1
基本事業コード	10306	基本事業名称	物流の促進	目コード	1
事務事業コード	1030601	事務事業名称	離島輸送コスト支援事業費	細目コード	1356
関連計画	長崎県離島輸送コスト助成支援事業		法令・条例規則等		

計画 (PLAN)

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標			
(対象1) 生産者等 (対象2)	(対象指標1) 46事業所 (対象指標2)			
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標			
・離島の輸送コストは、特に農林水産業をはじめとした地場産業の競争力を低下させる要因となっており、こうした不利条件の解消、緩和に向けて、輸送コストへの直接支援を行う。 ・本土への地元産品（指定された対象品目に限る）の出荷に使う船（上五島から本土への移出のための航路）などの輸送経費の2割を上限に補助する輸送コストへの支援を行う。	(活動指標名称)	(活動指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 補助金交付事業所	46事業所	対象事業所	平成27年度
②				
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標			
・離島の輸送コストは、特に農林水産業をはじめとした地場産業の競争力を低下させる要因となっており、こうした不利条件の解消、緩和に向けて、輸送コストへの直接支援を行い、島の特産品等に出来るだけ運搬コストがかからない商品価格で、本土に移出できるようにする。そうすることにより、島の生産者の販売意欲を駆り立て、ひいては島の活性化に繋げていくことを目的とする。	(成果指標名称)	(成果指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 漁獲・出荷量 (t)	37,700t	漁獲量 25,676t 出荷量 12,024t 新規販売先 6件	平成27年度
②				

実施 (DO)

	単位	全体計画		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度以降
		H 25 ~	H 27							
活動指標	① 事業所数		46		12	16	18			
	②									
成果指標	① t		37,700		12,554	12,567	12,579			
	②									
総事業費 C (A+B)	千円		80,103		26,675	26,701	26,727			
直接事業費 A	千円		78,003		25,975	26,001	26,027			
人件費 B	千円		2,100		700	700	700			
内 訳	従事職員数	人	0.3		0.1	0.1	0.1			
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
C の 財 源 内 訳	国補助金	千円								
	県補助金	千円								
	起 債	千円	77,900		25,900	26,000	26,000			
	その他	千円								
一般財源	千円		2,203		775	701	727			

評価 (CHECK)

評価項目		内 容
1 次 評 価	・事業の緊急性・必要性はありますか。	離島の生産品等の移出には、海上輸送に要するコストがかかるので、物価高や産業競争力に対応するために必要である。
	・事業の対象・目的は適切ですか。	長崎県離島輸送コスト助成支援事業が開始される平成25年度に併せて実施し、離島の不利条件の解消、緩和に向けての支援であり適切である。
	・町が税金を投入して行う必要がありますか。	島の特産品にできるだけ運搬コストがかからない商品価格で、本土へ移出できるため、島の生産者の販売意欲を駆り立て、島の活性化に繋がっていく。
	・事業を行わない場合の影響はありますか。	農林水産業をはじめとした地場産業の競争力を低下させる。
	・事業費を削減できませんか。(費用対効果)	長崎県の補助要綱(他の離島自治体は補助率5割)に準じたものであり、削減できない。
	・受益者負担は適正ですか。	対象事業費の8割負担であり適正である。
	・類似事業との整理統合はできませんか。	類似事業はない。

2次評価	離島の流通構造の効率化の確立、輸送コストの低廉化に資する事業であると判断する。
-------------	-----------------------------------------

3次評価 住民等の意見	
------------------------	--

町の対応	
-------------	--

事業の方向性	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>計画どおりに事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>実施期間を見直して事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を減額して事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合して実施する</td> </tr> </tbody> </table>	1次	2次	3次		●	●		計画どおりに事業を実施する				事業内容を見直して事業を実施する				実施期間を見直して事業を実施する				事業費を減額して事業を実施する				類似事業と整理統合して実施する	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>次年度以降に計画どおり実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>次年度以降に計画を見直して実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>次年度以降に類似事業と整理統合して実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>当分の間は実施しない</td> </tr> </tbody> </table>	1次	2次	3次					次年度以降に計画どおり実施する				次年度以降に計画を見直して実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する				当分の間は実施しない
	1次	2次	3次																																											
	●	●		計画どおりに事業を実施する																																										
				事業内容を見直して事業を実施する																																										
				実施期間を見直して事業を実施する																																										
				事業費を減額して事業を実施する																																										
			類似事業と整理統合して実施する																																											
1次	2次	3次																																												
			次年度以降に計画どおり実施する																																											
			次年度以降に計画を見直して実施する																																											
			次年度以降に類似事業と整理統合して実施する																																											
			当分の間は実施しない																																											

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。